

研究課題名 (承認番号)	神奈川県循環器救急患者の現状と予後に関する研究（神奈川県循環器救急 Registry） (承認番号 2015-24 番)
研究機関名	横浜市立みなと赤十字病院
研究責任者	所属 循環器内科 氏名 倉林 学
研究期間	(西暦) 2015 年 7 月～
研究の意義・目的	<p>カテーテル治療や集中治療の発達により、急性心筋梗塞患者さんの病院内での死亡率は 10%以下になったものの、ここ数年はそれ以上の改善はみられておらず、非常に重要な課題として残っています。欧米では、急性心筋梗塞をはじめとする循環器救急疾患に関する、患者さんの予後（その後の生存率や合併症発生率など）を調べる研究は多数ありますが、わが国ではそういった研究は少なく、神奈川県全体でも急性心筋梗塞の患者さんがどれくらいいるのか、退院後元気に生活をされているか、といった登録研究はありません。よって、人種、生活環境、医療事情の全く異なる欧米のデータをもとに治療が行われているといった問題点が多数あります。</p> <p>神奈川県循環器救急患者の現状と予後に関する研究（神奈川県循環器救急レジストリー）の目的は、神奈川県全体を網羅する循環器救急患者を登録することにより、急性心筋梗塞の詳細な実態等を明らかにし、これらの情報をもとに将来の患者さんの治療に役立てたいと考えています。</p>
研究の方法 (対象期間含む)	<p>対象患者さんは、急性心筋梗塞で下記施設に来院した患者さんです。本研究に登録させていただくと、あなたの心筋梗塞に関する情報や、1 年後の状態がどうなっているか等の情報をカルテから記載させていただきます。また、当院に通院されていない場合にはお電話をさせていただく場合もあります。本研究は疫学観察研究といわれ、通常の治療等の情報を登録するのみで通常診療以外の特別な検査等はありません。当院の他、前記の神奈川県の主要な基幹病院が共同で研究をおこない、皆様のデータをまとめて解析させていただきます。(対象期間 2015 年 7 月～)</p>
個人情報の取り扱い	<p>患者さんを特定できる個人情報はコード化し、調査票に記載する内容に患者個人を特定できる内容はありません。また、患者さんの ID と識別コードの対応表を作成し、患者さんの個人情報を保護するように管理します。</p>

問合わせ先	<p>当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問合わせ</p> <p>〒231-8682 神奈川県横浜市中区新山下 3-12-1 横浜市立みなと赤十字病院 所属 循環器内科 氏名 倉林 学</p> <p>TEL:045-628-6100 (代表) 内線 3806 (事務局) FAX:045-628-6101</p>
-------	--